



# 当別ふれあいバスによる 廃食用油由来バイオディーゼル燃料活用プロジェクト

0021

## プロジェクト

種類: バイオディーゼル燃料  
場所: 北海道当別町内  
クレジット発行見込:  
56 [tCO<sub>2</sub>/年]

## キーワード

- ・地域公共交通機関の維持
- ・企業/市民/自治体の連携
- ・環境活動を通じた町のPR
- ・環境教育の推進



## プロジェクト紹介

当別町は札幌市に隣接する人口2万人弱の、農業が基幹産業のまちです。全国の例に漏れずバス交通が衰退していた当別町では、民間送迎バスと町が赤字補填している路線バスや福祉バスを統合した、全国でも例を見ない官民共同運行のコミュニティバス「当別ふれあいバス」が平成18年度から走っています。ふれあいバスでは、経費を削減し、また、住民と一丸となって、地域公共交通機関の核である路線バスを守るため、町内企業・住民から回収した「使用済みてんぷら油」から精製した、バイオディーゼルをバス運行の燃料に利用。さらに、そこから生まれるJ-VERを収益化することで、バス経営を安定化させております。

当該J-VERは環境町づくりパートナーズ協定を結ぶ全日本空輸株式会社にて2010年度発行分を全量購入いただき、その一部は、同じ北海道で行われるゴルフトーナメント「ANAオープン」の送迎バス運行から排出されるCO<sub>2</sub>のオフセットに利用されます。

このプロジェクトでは、企業価値向上(CO<sub>2</sub>削減、当別町の取組への支援等)、町の環境活動推進・PR、地域経済の活性化を実現し、J-VERを軸とした環境と経済の両立という好循環を確立しております。

## イメージ図/写真



- ・地域住民へのバス利用の呼びかけ、児童・生徒への環境教育によって町民の環境意識を向上させバスの利用者を増やす取組みをJ-VERを通じて企業がサポート

⇒地域住民の町やバスへの愛着が増し、利用が増えるという好循環実現

お問い合わせ先: 当別町企画部企画課企画振興係 (TEL:0133-23-3042 担当: 鱈淵、大石 )  
マイクライメイトジャパン株式会社 (TEL: 03-6228-3616 担当: 南、平野、北村)  
HP: 当別町企画部企画課企画振興係 <http://www.town.tobetsu.hokkaido.jp>  
マイクライメイトジャパン株式会社 <http://www.myclimate.jp>